



## コンピュータ基礎のテキストについて



コンピュータ基礎のテキストの特徴は「今の時代にあっているコンピュータ（パソコン）の基本」という事がテーマです。例えば普段家にいて使うのはパソコンよりもスマホやタブレット知識を身につけてです。そのためスマホやタブレットと連動してパソコンを使う意識が必要です。また何気なく使っているいろいろなものもしっかりと理解することによって実はこんなことが出来るのを知らなかったという事もよくあります。

### 有料のセキュリティソフトは必要じゃない時代

Windows10 以上の OS を使用している限りセキュリティソフトを別で購入してインストールする必要がなくなってきました。その理由をまずは解説します。



### タッチパッドを無効にする理由

接客や飲食店でもパソコンやタブレットが普及されマウスの左クリックや右クリックがわからないという人はほぼいないと思います。その為、テキストにマウスの操作方法を記述する意味は無くなりました。その代わりに、パソコンの操作が長時間になっても、疲れを軽減するためにマウスのカーソルの速度の設定やタッチパッド式のマウスを無効にする方法など、人に合わせて使いやすくカスタムします。



### デュアルモニタにするときの端子の違いを理解する

在宅ワークも定着しつつあり、デュアルモニタにする人も多いですが、端子の違いや変換の方法、メリットデメリットなんかをしっかりと理解して使用するともっと便利になり、モニターを購入するときの参考にもなります。



### 自分でパソコンを選んで買えるようになりたい

パソコンの買い方が良くわかっていない人は沢山います。自分にとってコスパの良いパソコンの買い方は、パソコンの使い方の要素をしっかりと自分で理解し、高いパソコンを買うのではなく、程度の良い中古パソコンを上手く活用する方法や、動きが悪いと感じている自分のパソコンを少しカスタムして使えるようにする事もできます。一口に Core i7 とか Core i5 という言葉に騙されないようにしましょう。



また Mac や Windows の違いや最近出てきた Android が OS のパソコンなど購入するときには気を付けなければならないことも増えてきました。



## コンピュータ実践 目次

インターネットにつなぐ (Wi-Fi とテザリング) .....	1
準備 (アカウントを取得) .....	2
パソコンの種類.....	6
パソコンの選び方 .....	7
CPU について .....	8
CPU について (コア・スレッド・クロック数) .....	9
Windows と Mac の OS の違い .....	12
Windows と MacOS の歴史.....	13
Windows と Mac のキーボード.....	14
メモリについて.....	15
HDD と SSD について.....	16
自分のパソコンのスペックを見てみよう.....	17
パソコンが遅いと思ったら... ..	18
保存先の変更.....	19
ディスククリーンアップを実行.....	20
スタートアップアプリの無効化.....	21
バックグラウンドアプリの無効化.....	22
視覚効果でパフォーマンス優先.....	23
マウスの動かし方と名称 .....	24
マウスの速度を設定する .....	26
マウスが苦手な人はゲームで練習しましょう！ .....	28
デスクトップアイコンを作る .....	29
デスクトップアイコンを作る②.....	30
アイコンの大きさを変更しよう .....	31
アイコンの整列方法.....	32
ウィンドウの大きさ、位置を操作する.....	33
ウィンドウの大きさを変えるショートカットキー .....	34
壁紙を設定する.....	35
壁紙をダウンロードしよう！ .....	38

---

---

スクリーンセーバーを設定する.....	42
スリープモードを設定する.....	44
トラブル発生！ソフトが動かない！.....	46
トラブル発生！パソコンが動かない！.....	47
フォルダー作成する.....	48
ファイルを保存する.....	49
OneDrive に保存する（クラウドサーバーに保存）.....	51
スクリーンショット.....	53
スマホと連携しよう.....	54
共有ファイルサーバーに保存する.....	55
インストールとアンインストール.....	56
インストールを試してみる.....	57
無料で写真をダウンロードしてみる & Google アカウントの活用.....	60
paint.net で写真を加工してみよう.....	62
単位を理解してみよう.....	64
アンインストールを試してみる.....	65
ウィルスソフト（Windows10）について.....	66
Google サービスを使用する（Chrome を利用する）.....	67
Google ドキュメントを使ってみる.....	69
Google ドキュメントを共有する.....	71
Google ドライブを活用する.....	72
写真を活用する.....	73
Gmail を活用する.....	74
Google MEET を使用する.....	76
連絡先を活用する.....	77
ZOOM を使用する.....	78
ブラウザの注意点について.....	80

## パソコンの種類



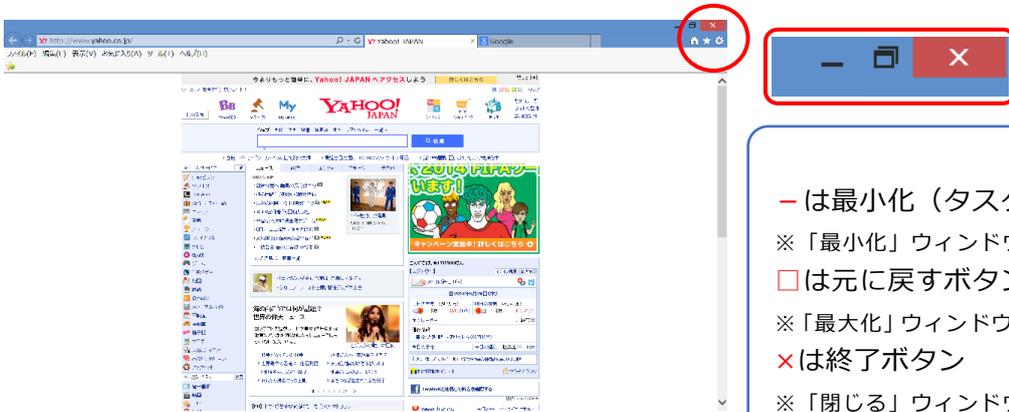
パソコンのスタイルには様々な形があります。作業を長時間行うならデスクトップ型がおすすめですが、気軽にパソコンを使用するのであればノートパソコンやタブレット型がおすすめです。

名称	タイプ	メリット	デメリット
デスクトップ型		<ul style="list-style-type: none"><li>・カスタマイズしやすい</li><li>・性能が高いタイプがある</li><li>・メンテナンスがしやすい</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・持ち運びはできない</li><li>・スペースが必要</li></ul>
一体型		<ul style="list-style-type: none"><li>・デスクトップ型より省スペースでおける</li><li>・デザイン性が高い</li><li>・消費電力がデスクトップより小さい</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・スペックに限界がある</li><li>・カスタマイズがしにくい</li></ul>
ノートパソコン型		<ul style="list-style-type: none"><li>・軽量（持運び可能）</li><li>・消費電力が小さい</li><li>・スペックの高いバリエーションもある</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・スペックに限界がある</li><li>・カスタマイズがしにくい</li><li>・同じスペックでもデスクトップよりは割高</li></ul>
タブレット型		<ul style="list-style-type: none"><li>・軽量（持運び可能）</li><li>・消費電力が小さい</li><li>・専用のペンで直接書き込むことができる</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ノートパソコンよりスペックが低い</li><li>・カスタマイズはほぼできない</li></ul>

# ウィンドウの大きさ、位置を操作する

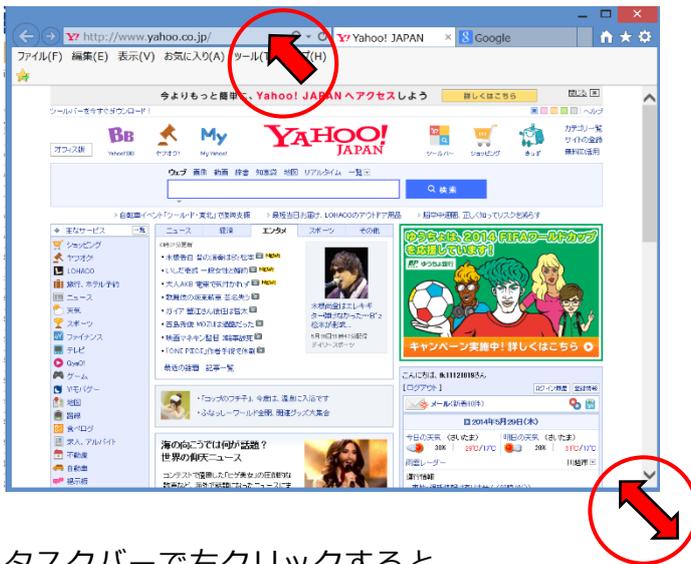


何かしらソフトを起動すると下記のような「ウィンドウ」と呼ばれる枠がある状態で起動します。共通するのは右上の3つのボタンです



- は最小化（タスクバーに収納）  
※「最小化」ウィンドウが非表示になる
- は元に戻すボタン  
※「最大化」ウィンドウが画面いっぱいに広がる
- X は終了ボタン  
※「閉じる」ウィンドウが完全に閉じる

真ん中のボタンを押すとウィンドウを移動、下の部分をドラッグするとサイズを変更することができます。



上の青い部分にマウスをあててドラッグするとウィンドウを移動できます。

ウィンドウの下部分にマウスをあててドラッグをするとウィンドウを拡大、縮小します。

タスクバーで右クリックすると、

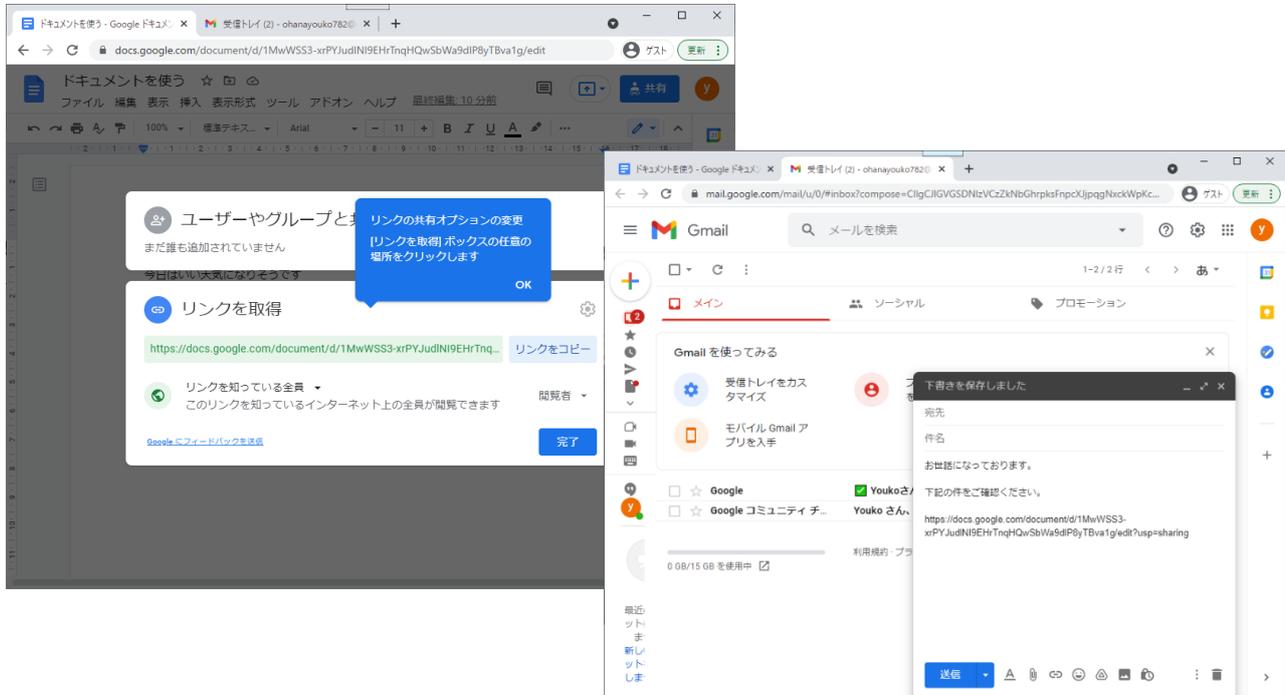


「重ねて表示」「ウィンドウを上下に並べて表示」「ウィンドウを左右に並べて表示」があります。2つ以上のアプリケーションが起動しているときにウィンドウを並べてくれます。

## Google ドキュメントを共有する



Google アカウントを持っている人はアカウントで指定をする、アカウントを持っていない人は、URL で共有することができます。



## ドキュメント、スプレッドシート、スライドについて

ドキュメントは Word、スプレッドシートは Excel、スライドは PowerPoint の役割です。ブラウザ上で動くのでパソコンでもスマホでもタブレットでも使うことができます。（スマホやタブレットにはアプリがあります）

## メリット

- 保存をしなくても常に保存される
- 複数の人数で同時に編集ができる
- 音声入力ができる
- Word や Excel が扱えれば扱える（機能は少ない）
- Word や Excel と互換性が高い（ダウンロードするときも形式を選択できる）